

甲府警察署協議会 令和4年度第2回定例会議 議事概要	
開催日	令和4年9月8日(木)
開催場所	甲府警察署2階大会議室
出席者	協議会 会長及び委員 9名 警察署 署長、副署長、課長、係長等 15名 公安委員会 公安委員会委員長
議事概要等	<p>1 訓練視察 当署5階道場において、逮捕術訓練及び総合対処法訓練を視察した。</p> <p>2 令和4年4月から6月までの業務推進状況 各課長から業務の推進状況について説明した。</p> <p>3 意見・要望の聴取及び回答</p> <p>(1) 自転車運転に関して交通ルールを守らない少年や高齢者が多いが何か良い対策はないか。 【回答】 当署管内は自転車を利用して学校や会社に通学通勤している人が多数おり、他署に比べて自転車の関係する交通事故の割合が高く、特に帰宅時間帯に多く発生している状況である。 本年5月には、自転車指導啓発重点路線を指定し、毎月1回、自転車の交通取締りやマナーアップ活動の日を設けて取り組んでいるところであり、引き続き、悪質危険な違反者には、検挙を含めて地道に自転車の交通事故抑止活動を行っていきたい。</p> <p>(2) 自転車で通学中、生け垣で見通しが悪い所で交通事故に遭った者がいる。何か対策は取れないか。 【回答】 市や学校、道路管理者とともに通学路点検を講じているところである。 通学路上で交通事故が発生する可能性の高い危険箇所については、道路管理者などと協力して点検を実施し、早期に見直しを図っていきたい。</p> <p>(3) 甲府警察署の管轄外に所在の中学校の見学を受け入れたと説明があったが、管轄外の中学校の見学を受け入れたのは何か理由があるのか。 また、甲府市内に所在の中学校の見学はあったか。 【回答】 本来であれば管轄の警察署が受け入れるべきものであるが、当該中学校は、例年、社会科見学の一環で、甲府市内にある警察署、消防署、裁判所等の官公庁を巡る見学を実施していることから、見学を受け入れたものである。 本年度は、甲府市内の中学校の見学は、今のところない。</p> <p>(4) 参議院選挙運動期間の際、他県で、安倍元総理が亡く</p>

なる痛ましい事件が発生した。

国民の心を傷つけるシーンを目のあたりにし、警察の警備体制や事前チェック体制などが万全ではなかったことに非常に衝撃を受けた。

甲府警察署が管轄している甲府駅は岸田総理が選挙演説で利用するなど、日本の中枢を担う要人が来県した際には一番立ち寄る場所である。

県都甲府で警護を行う際の警備体制や人員について教えていただきたい。

【回答】

これまでも当県では警護に万全を期してきたが、今後は、制服警察官を配置するなど「見せる警護」が強化された。

当県で8月中に警護が行われたが、警察官の配置人数がこれまでの2倍の人数での警護体制となった。

また、警護計画の策定については、これまでは警護が行われる各県での対応であったが、今後は警察庁が関与することとなっている。

警護体制については、警察本部等と連携を図り対応している。

引き続き警護対象者の安全確保に万全を期したい。

4 公安委員会講評

公安委員会委員長から講評が述べられた。

訓練視察状況



会議の状況



公安委員会委員長講評

